

東風谷 早苗

(こちや・さなえ)

能力：『奇跡を起こす程度の能力』

所属：[守矢神社](#)(第10回大会より参戦)

ファイト・スタイル

ピープルズシャーマン『みんなの腋巫女』

初期はテンションの高いキャラで[守矢神社](#)の中でもレスリングが未熟であった。
途中から外界情報を元に自分に合うキャラクターを模索し、そのスタイルの模倣に大よそ成功、エンタテインメントプロレスが根幹になるファイトを行う。
ただし未だ体力・試合構成等にたどたどしさがあるが、日々成長している姿を確認できることから間違いなく東プロの次世代スターへの階段を上っているといえる。

東プロの選手の中で、だれよりも技に詳しく、自身の崇拝する[偉大な人民のチャンピオン](#)のリスペクターであり、ガチの[プロタ](#)。間違った知識を言うと、全力で否定してきます。

スパイン・バスター

ロープに振った相手をカウンターで相手の正面から両腕で相手の両脚を外側から抱えて持ち上げマットに叩きつける。
自らも倒れながら相手の後頭部・背中から叩きつけるため反動がつく相手や、重量のある相手へは強烈なダメージが入る。
これを使える事こそスーパースターへの第一歩と考えているので元ネタは今更書きません。

シャープ・シューター

サソリ固め、ではなくシャープ・シューターというれっきとした技。
倒れている相手の両足の間に右足を入れて相手の左脇腹の横へ踏み込んで、相手の両足を膝でクロスさせて相手の右足を自分の右腕でロックし、右足を軸にして反転(ステップオーバー)して相手をひっくり返す。
北米というカナダで使うには勇気とファンからの信頼やしっかりとした実績が必要。
腰を深く落としてしまうと相手へのダメージが大きすぎ、選手生命を奪いかねないためサソリ固めとは違い、腰を完全に落とす事は自粛している。
極めた際の彼女の満面の笑顔、輝く白い歯、そしてしっかりと相手の足を締め上げる腋の三点を一枚のフレームに納めずして一人前の東プロ担当天狗とは呼ばれないらしい。

『エルポーは働き人民のために』

[早苗](#)が自らのギミックを追求するがあまり、巫女にも関わらず完全に信者と化してしまった[偉大な人民のチャンピオン](#)の技をパクもといアレンジしてしまったフィニッシュ・ホールド。
通称『業界一(物理的に)痺れるエルポー』
略して『働民肘』や『人民肘』と呼ばれることも(『人民肘』はオリジナルのことでもあるが)。
倒れこむ相手の位置を整え、会場内を見渡し観客へアピールを行う。

そして腕を大きく広げ腋をアピールし、ロープへ走り、反動を利用して鳩尾へ全体重を乗せてエルボーを敢行する。発動までに異様なまでの時間を要するため、相手へのダメージが完璧でないとフィニッシュを行うどころか逆に自らが倒されてしまう可能性もあるため、相手に当たろうが自分が返されようが双方どちらかには物理的に痺れるダメージが入るらしい。技名は、[東方風神録](#)5面ボス曲、つまり早苗のテーマ曲の『信仰は儂き人間の為に』より。ちなみに[文](#)の風神エルボーに対しては、「あれはただのエルボーです」と相手にしていない。

早苗ボトム

裏投げの要領で捕らえた相手ごと自らの身体を前方に跳ね上げ、そのまま相手の後頭部・背中から叩き付ける。彼女の信仰する[偉大な人民のチャンピオン](#)のムーブをオマージュした技。なお、早苗ボトムと他の選手の同様の技(主に[文](#)のブックエンド)と一緒にすると、激しく怒るので注意。

風神風車固め

変形のフロントネックスープレックス。相手の腕をハンマーロックのような形で極めた上で、相手の首を腋の下に挟み込み、そのまま後方に反り投げ、ブリッジの形のままフォールする。両腕は相手の腕を固定しているため、ブリッジは首だけで支える形になるという高度な技である。オリジナルは新日の平田淳嗣のフィニッシュホールド、魔神風車固め。ちなみに魔神は「ましん」と読み、彼のかつてのリングネーム。ストロングマシンからきている。さらに言うと、魔界1号を名乗っているときは「魔界風車固め」になる。ついでに言うと、風車固めはダブルアームスープレックスの日本語での呼び方である。

神の風

相手をカナディアンバックブリーカーのように担ぎ、前方に落としつつ縦回転させて、うつ伏せに叩きつける。ミスティアのカナディアンドロップに似ているが、こちらは尻餅をつきながら落として行く。みんなの腋巫女となる以前から愛用している得意技である。オリジナルは、ZERO1に所属する田中将人のコンプリートダスト。技名は、[東方風神録](#)で用いた『奇跡「神の風」』より。

八坂の神風

起死回生の逆転劇を演出する丸め込み技の総称。特に霊夢との腋コントラ腋マッチでフィニッシュを取った超高度ウラカン・ラナが有名。オリジナルはウラカン・ラナ開発者の息子シクロン・ラミレスが開発した、相手のショルダースルーを切り返す形でのウラカン・ラナ・インベルティダ。「シクロン」は「サイクロン」の意。なので「サイクロンラナ」と呼ばれることもある。技名は、[東方風神録](#)で用いた『大奇跡「八坂の神風」』より。

シューティングスタープレス

リング内を見た状態で270度バク宙するダイビングボディプレス。非常に難易度の高い技で、使い手の一人曰く「バック宙してるのに前に飛んで行く、僕にもちょっと分からない不思議な技。」早苗さんの星型の弾幕から連想していったものと思われる。開発者はかつて新日本に所属し、[リバプールの風になったあの人](#)。

ちなみに上位技にスターダストプレスという技がある
(本来はフェニックスプラッシュと同型の技だったらしい)
こちらは実装されてるか不明。
早苗さん曰く「スターダストプレスはもうできている」とか。
事実、外の世界では内藤哲也(新日本)が完成形で使用している。

その他の使用技

腋固め、飛びつきスイングDDTなど

戦績

[部分編集]

+ 全戦績 -ネタバレを含むので注意-

タイトル歴

LTU王座

初代王者([神奈子](#)・[諏訪子](#)との[守矢神社組](#))

受賞歴

2008年度東方プロレス大賞

最優秀3人タッグ賞([守矢一家](#)([神奈子](#)&[諏訪子](#)))

人間関係

- ▶ [神奈子](#)・[諏訪子](#)([守矢神社](#)の巫女・神の関係)
- ▶ [幽香](#)(遭遇初期からの天敵にして超えねばならぬ最大の仇敵と考えていたが...)
- ▶ [霊夢](#)([腋争奪戦](#)の相手)
- ▶ [文](#)(早苗自身が[偉大な人民のチャンピオン](#)を崇拜しているために、技を一緒にされることには不快感)

入場曲

信仰は偽き人間の為に

If You Smell...(最近の本人希望入場曲。権利解消できる訳がなく、封殺中)

評

[部分編集]

東プロリングに、新たなる腋巫女 登場！ 第10回大会～第32回大会

参戦初期から異様なまでのハイテンション、ポジティブ、それすら通り過ぎてもはやKYキャラとして
[守矢神社](#)の賑やか担当だと思われていたが、
実況席で外界のプロレス知識を挟みこむ解説が評を得、外界にいた頃はプロレスオタク女子高生だったことが発覚。
調子に乗り始めた早苗は、その言動が徐々に外の世界のスーパースターたる[偉大な人民のチャンピオン](#)の様相を示し

ていき

お笑いギミックキャラとして突き進むのかと思われていた中

[第二期紅魔館](#)、後のO.D.Sの中心人物となる[幽香](#)により

試合を通して肉体に、試合後には精神的に痛めつけられリング上で泣き崩れてしまい、そのまま一時引きこもりとなる。

しばらくの自己対話期間の後、より際立ったギミックで復活するも即座にO.D.Sに返り討ちに遭うが

[守矢神社](#)内に勝手に[スマックダウン神社](#)を併設し、日々勝利への祈りと特訓をこなすようになり

過去の言動と実績が伴い出した頃より、[ピープルズシャーマン](#)即ち[みんなの腋巫女](#)と呼ばれるようになる。

しかしこれが東プロそのものを背負っており、かつ幻想郷の信仰のシェア拡大を日々考えていた赤腋巫女[霊夢](#)の気に障るところとなり

[謝恩現金争奪戦](#)の顛末によりついに直接対決と相成った。

誰もが（[守矢神社](#)の二柱さえも）、これまでの実績から早苗に勝ち目はないと思っていたが、

[axila contra](#)『敗者腋封殺試合』で奇跡の勝利を体現し、まさに名実共に団体の[みんなの腋巫女](#)に成り上がった。

しかし、早苗にとっての奇跡の勝利は、[霊夢](#)にとっては屈辱の敗北でもあった。

新旧交代の波に怯えたのか、それ以来精彩を失った[霊夢](#)は、ついにGM軍と手を結んで

早苗を襲撃して失った「腋」の権利を強奪するに至り、ヒールへと転落していく。

[みんなの腋巫女の新たなる挑戦](#) 第33回大会～第36回大会

[スーパースターの更なる高みへ](#) 第37回大会～

[キセーッキ](#) な巫女、東方プロレスのスターへの体言

[プロレスヲタクな女子高生](#)

[このページを編集](#)